

# 睡眠時無呼吸症候群 簡易検査

次のような症状でお困りではないですか？

- 日中の眠気
- 起床時の頭痛や倦怠感
- 大きないびきをかく
- 集中力、記憶力の低下
- 苦しくて目が覚める
- 肥満や糖尿病がある
- 寝汗をかき、寝相が悪い
- 何度もトイレに起きる



※1

これらは、睡眠時無呼吸症候群（SAS）で見られる症状です。睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に呼吸が止まり、それによって日常生活に様々な障害を引き起こす疾患です。

**「当医院では、簡易検査や CPAP 治療の導入のお手伝いをさせていただきます。」**

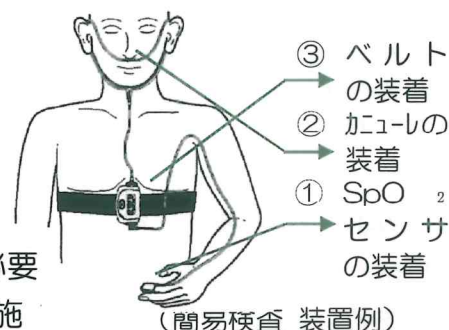
1. 診察待ち時間の間に、ESS 検査表に自覚症状をご記入下さい。
2. 睡眠時無呼吸症候群が疑われる場合は、簡易検査を実施致します。  
簡易検査申込書に必要事項を記入の上、受付へご提出ください。  
※検査結果は、1 週間後当医院にてご説明いたします。

ご自宅で一晩、実施していただきます。（簡単な操作です）

SpO<sub>2</sub>、脈拍、気流、いびき、呼吸努力、体位を測定し、睡眠中の呼吸状態を検査します。

※簡易検査の結果、無呼吸低呼吸指数（AHI）が、

- 1～20 回未満の場合…軽度
- 20～39 回の場合…中等度：精密検査（PSG 検査）が必要
- 40 回以上の場合…重度：健康保険にて CPAP 療法の実施



## 簡易検査のやり方

検査装置が届きましたら、就寝前に下記の要領で検査を開始してください。

検査日：夜(就寝前)

- ① 検査装置を図のように装着してください。  
ベルト・カニユーレ・SpO<sub>2</sub>センサを正しく装着してください。  
※詳しくは納品時にご説明いたします。
- ② 検査装置の電源を入れて、就寝してください。



検査日：朝(起床後)

- ③ 起床したら、検査装置の電源を切ってください。
- ④ 検査装置を外して、検査終了です。  
検査日翌日までに宅配便でお送りいただくか、業者がご自宅まで回収に伺います。  
※詳しくは納品時にご説明いたします。

